

◆智恵文小・中学校での小中一貫教育について◆

智恵文小・中学校では、小中一貫教育に関する取り組みの一環として、小学生が中学校に来て英語や体育の授業を中学生と一緒に学ぶ活動を年に3回程度行っている。

◆研究授業より◆

～本時の目標について～

小学生：「～を知る，～に慣れ親しむことができる。」

中学生：「～を使いこなすことができる，～理解することができる。」

など、学習内容が同じでも、それぞれの目指す姿を変えて学習を進めていた。

～授業内容について～

|        |  |  |  |   |
|--------|--|--|--|---|
| 導<br>入 | <b>Warm-up</b>                               | ♪おそろいゲーム<br>T : How are you?<br>C : I' m good. / I' m fine.<br>T : What subject do you like?<br>C : I like P.E. / I like Japanese. | ～ルール～<br>教師が質問をし、児童が一斉に返答をし、ペアの児童と同じ回答であれば、そのペアに1ポイント。         |   |
|        | <b>Listening (聞く)</b>                        |  |  | 「聞く」→「読む」→「書く」→「話す」<br>の順で授業が進められており、スムーズに児童生徒はキーセンテンスを取り入れることができていた。 |
| 展<br>開 | <b>Reading (読む)</b>                          | <b>ループリックの提示</b><br>S : スラスラ話せる<br>A : 見ないで言える<br>B : プリントを見ながら言える<br>C : 言えない<br>* S, A=A評価扱い                                     | ループリックを示すことにより子どもは、目標をもって練習することができていた。<br>発表を聞く子どもは、評価をしながら聞く。 |   |
|        | <b>Writing (書く)</b>                          |  |  |   |
|        | <b>Speech (話す)</b>                           |  |  |   |
|        | ・自分の夏休みの思い出を、went to, enjoyed, ate を使って書き表す。 |  |  |   |

◆アクティビティ実技研修より◆

| Riddle Game (なぞなぞ)   | クエッションポイントゲーム   | センテンスゲーム   |
|--|---|--|
| baseball→5<br>soccer→2<br>volleyball→4<br>basketball→?<br>Q. バスケットボールに当てはまる数字は何でしょう? | 2人ペアになる。Aが Yes, No クエッションをする。Bが Yes と答えたら、Aに1ポイント。<br>例)<br>A : Are you Japanese?<br>B : Yes, I am. | 長いセンテンスを言えたグループが勝ち。<br>例) 1人目 : I<br>2人目 : like<br>3人目 : this<br>4人目 : pen |

